



2014年4月30日

各位

会社名：東京瓦斯株式会社
代表者名：代表取締役社長 広瀬道明
（コード：9531 東証・名証第1部）
問合せ先：財務部IRグループマネージャー 坂田 一
（TEL.：(03) - 5400 - 3888）

2013年度 本決算 アナリスト向け決算説明資料

標記アナリスト向け説明資料を、添付のとおり公表いたします。

以上

2014年3月期決算説明会



2014年4月28日

1. 2013年度決算実績概要



2013年度実績(2013.4.1 - 2014.3.31) <対前年度実績>

ポイント 増収増益

(+、-、+/-、▲は利益に対する影響を示す、億円)

売上高	+1,965	+	都市ガス売上増	(+1,032:円安等に伴う販売単価増+1,399、料金改定▲62、物量減▲372等)	}	
			+	LNG販売売上増		(+ 227:販売量増、単価増)
			+	海外売上増		(+ 97:プルード稼働増、バーネット権益取得等)
			+	電力売上増		(+ 89:販売単価増等)
営業費用	▲1,760	-	都市ガス原材料費増	(▲909:為替▲1,414、油価+287、数量減+221等)	}	
			+	LNG販売原材料費増		(▲205:販売量増、単価増)
			+	海外費用増		(▲ 93:稼働増等)
			+	電力費用増		(▲ 36:原料費増等)
営業利益	+204	+	都市ガス利益増	(+ 113:ガス粗利+77(うち気温影響▲79、料金改定▲62)等)	}	
			+	電力利益増		(+ 53:販売単価増等)
			+	LNG販売利益増		(+ 22:販売量増、単価増)

スライドタイムラグ差 +288

(単位: 億円)

	2013年度	2012年度	増減	%
ガス販売量(百万m ³ , 45MJ)	14,735	15,390	▲655	▲4.3%
売上高	21,121	19,156	+1,965	+10.3%
営業費用	19,460	17,700	+1,760	+9.9%
営業利益	1,660	1,456	+204	+14.0%
経常利益…①	1,596	1,474	+122	+8.2%
当期純利益	1,084	1,016	+68	+6.7%

気温影響…②	▲25	54	▲79	—
スライドタイムラグ…③	164	▲124	+288	—
年金数理差異償却額…④	▲22	▲44	+22	—
補正経常利益①-(②+③+④)	1,479	1,588	▲109*	▲6.9%
補正当期純利益	1,007	1,092	▲85	▲7.8%

※▲109:ガス販売量減▲72(気温影響▲79控除後)、料金改定▲62、電力+53、営業外▲82、その他のセグメント利益等+54

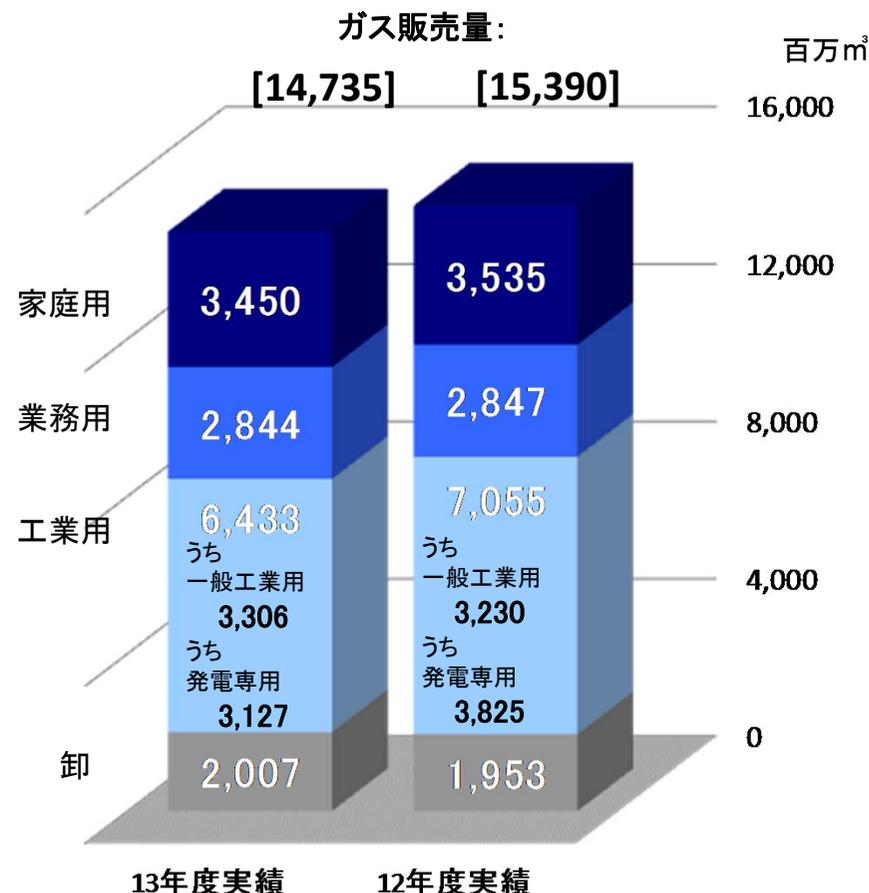
経済フレーム	為替レート(¥/\$)	原油価格(\$/bbl)	平均気温(°C)	年金	運用利回り ※コスト控除後	割引率	期末資産(億円)
13年度	100.17	109.99	17.0	12年度	6.10%	1.4%	2,760
12年度	82.91<+17.26>	113.88<▲3.89>	16.6<+0.4>	11年度	5.13%	1.7%	2,540

連結ガス販売量実績

前年度実績→今年度実績

▲655百万m³ (▲4.3%)の減少
 [うち気温影響▲117百万m³▲0.8%の減少]

<p>■ 家庭用 ▲85百万m³ (▲2.4%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 気温要因 ▲99百万m³ ● 日数影響 +8百万m³ ● お客さま件数 +50百万m³ ● その他 ▲43百万m³
<p>■ 業務用 ▲3百万m³ (▲0.1%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 気温要因 ▲10百万m³ (空調+2, その他▲12) ● 日数影響 +17百万m³ ● お客さま件数 +4百万m³ ● その他 ▲14百万m³
<p>■ 工業用 ▲622百万m³ (▲8.8%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 一般工業用: +76百万m³ ● 発電専用: ▲698百万m³ トーリング影響 ▲969百万m³ 鹿島地区増分 +266百万m³等
<p>■ 卸 +54百万m³ (+2.8%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 気温要因 ▲8百万m³ ● その他 +62百万m³ 卸供給事業者需要増等



お客さま件数(万件)

2013年度実績	2012年度実績	増減
1,111.1	1,097.8	+13.3 (+1.2%)

	2013年度	2012年度	増減
LNG液販売量(千t)	784	604	+180
平均気温(°C)	17.0	16.6	+0.4

トーリング移行によるガス販売量変化

実績

■ トーリングによるガス使用量込(単位:百万m³)

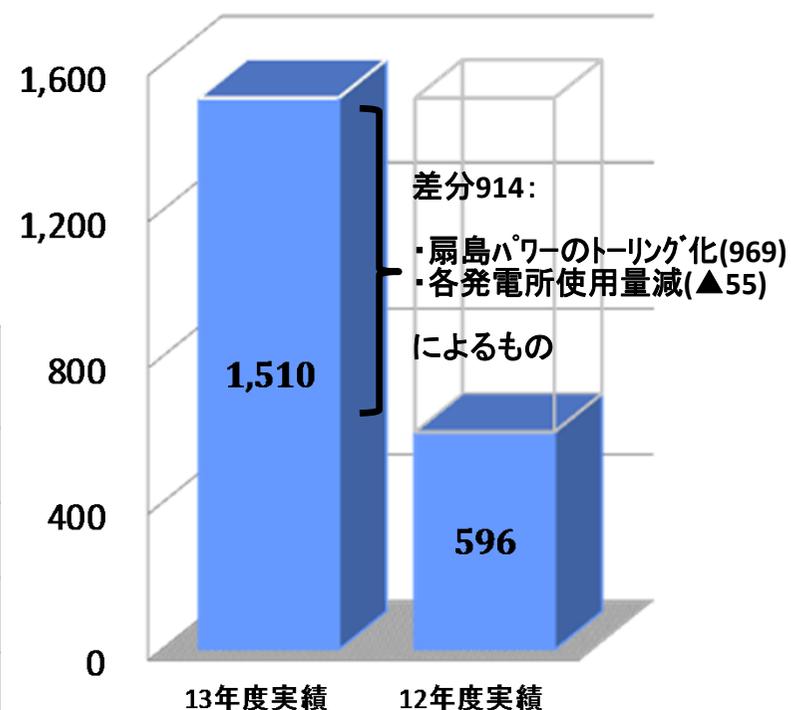
	13年度 実績	12年度 実績	増減
ガス販売量 (財務会計数値)	14,735	15,390	▲655 ▲4.3%
トーリングによる ガス使用量	1,510	596	+914 +153.2%
合計	16,245	15,986	+259 +1.6%

■ 工業用ガス販売量内訳(単位:百万m³)

	鹿島地区	その他	合計
発電専用	581	2,546	3,127
対12年度実績	+266(+84.4%)	▲964※(▲27.5%)	▲698(▲18.2%)
一般工業用	184	3,122	3,306
対12年度実績	+95(+106.5%)	▲19(▲0.6%)	+76(+2.4%)
合計	765	5,668	6,433
対12年度実績	+361(+89.2%)	▲983(▲14.8%)	▲622(▲8.8%)

※うちトーリング移行分: ▲969

トーリングによるガス使用量



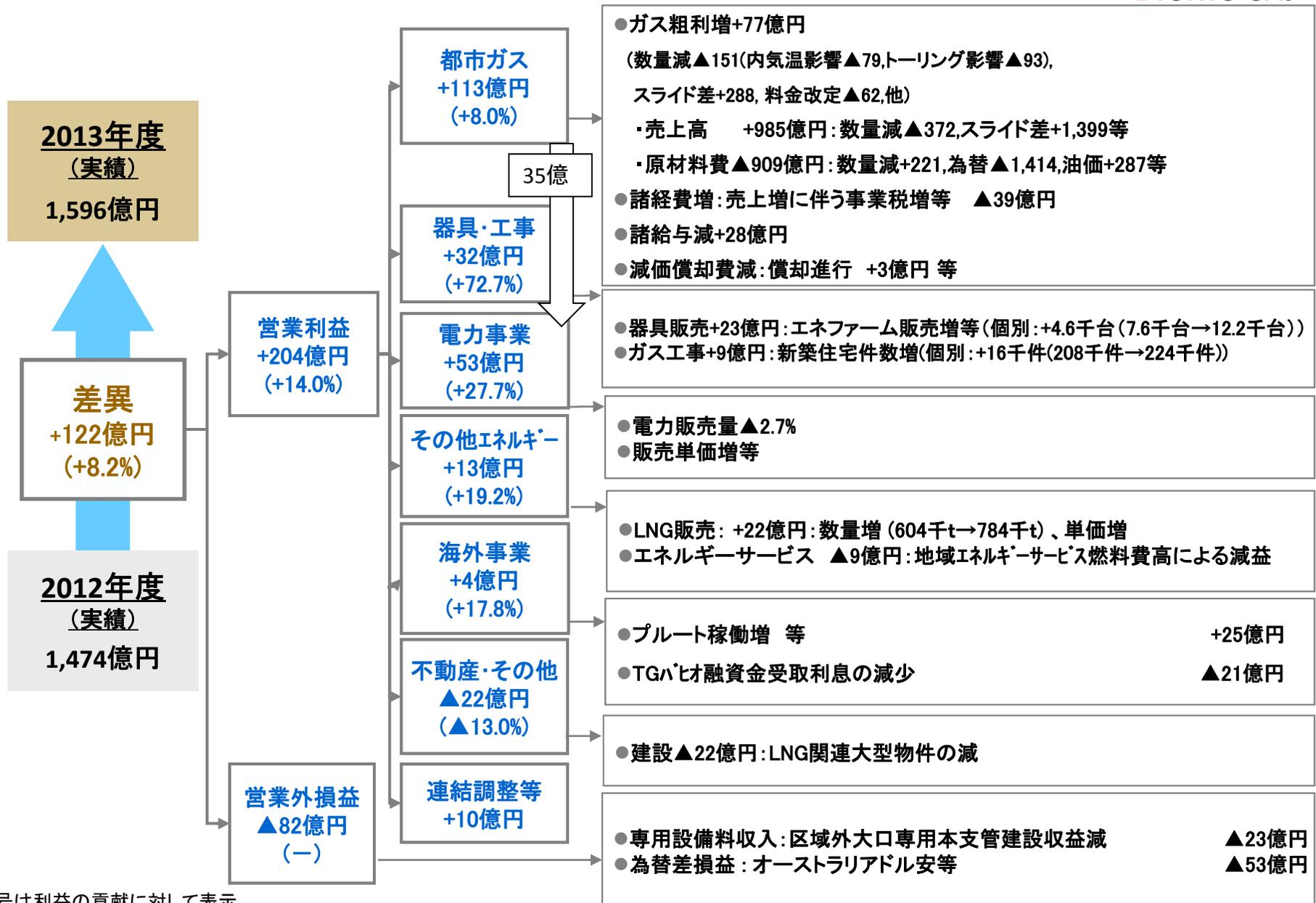
2013年度実績 セグメント別売上高・営業損益(対2012年度実績)

(単位:億円)

	売上高				セグメント利益			
	2013年度	2012年度	増減	%	2013年度	2012年度	増減	%
都市ガス	15,051	14,019	1,032	7.4	1,526	1,413	113	8.0
器具及びガス工事	2,217	2,060	157	7.6	76	44	32	72.7
その他エネルギー	3,575	3,366	209	6.2	325	259	66	25.4
(電力事業)	1,359	1,270	89	7.0	244	191	53	27.7
不動産	283	302	▲19	▲6.4	57	56	1	1.8
その他	1,993	1,957	36	1.9	116	135	▲19	▲13.6
(海外事業)	221	124	97	78.3	28	24	4	17.8
調整額	▲2,000	▲2,550	550	—	▲441	▲451	10	—
連結	21,121	19,156	1,965	10.3	1,660	1,456	204	14.0

- 注記:
- ・ セグメント別の売上高には事業間の内部取引を含んでおります。
 - ・ 「その他エネルギー」には、「エネルギーサービス」、「液化石油ガス」、「電力」、「産業ガス」、「LNG販売」を含みます。
 - ・ 「その他」には、建設事業、情報処理サービス事業、船舶事業、クレジット・リース事業、海外事業等を含みます。
 - ・ 営業損益の調整額の主なものは、各セグメントに配分していない全社費用です。
 - ・ ()内は内数表示

2013年度実績 経常利益分析 <対2012年度実績>



※符号は利益の貢献に対して表示

2013年度 キャッシュフローの使途

設備投資

設備投資	主な件名	【参考】12年度実績
東京ガス: 1,388億円 (+117億円, +9.2%)	製造設備 :289億円 (+61億円) 日立LNG基地建設等	東京ガス: 1,271億円
	供給設備 :907億円 (+32億円) 茨城～栃木等幹線整備、需要開発関連等	
	業務設備等:190億円 (+24億円) システム関連投資、田町開発関連等	
連結子会社計: 1,123億円 (+535億円, 90.8%)	・海外上流投資744億円(+472億円) パーネットガス田、ゴーンガス田 等 ・オンサイトエネルギー117億円(+37億円)他	連結子会社計: 588億円
合 計 2,480億円 (+643億円,+34.9%, 連結消去後)		合計:1,837億円 (連結消去後)

※ () 内増減は対前年度実績の数値

投融资

▲90億円(投融资15億円、回収▲105億円、対12年度▲143億円)

株主還元

627億円(TG個別分・キャッシュフローベース)
(12年度期末及び13年度中間配当267億円、13年度自社株取得額360億円合計)

株主還元

- 当社は、財務方針において総分配性向(連結当期純利益に対する配当と自社株取得の割合)の目標を、2020年度に至るまで各年度6割程度とし、配当と自社株取得により株主還元を行っている。
- 2013年度についても上記方針を順守し、以下の通り60%の株主還元を実施する。
 - ・通期10円配当の継続
 - ・自社株取得については400億円・8千万株(3.2%)をそれぞれ上限に消却目的で取得

総分配性向60%を維持

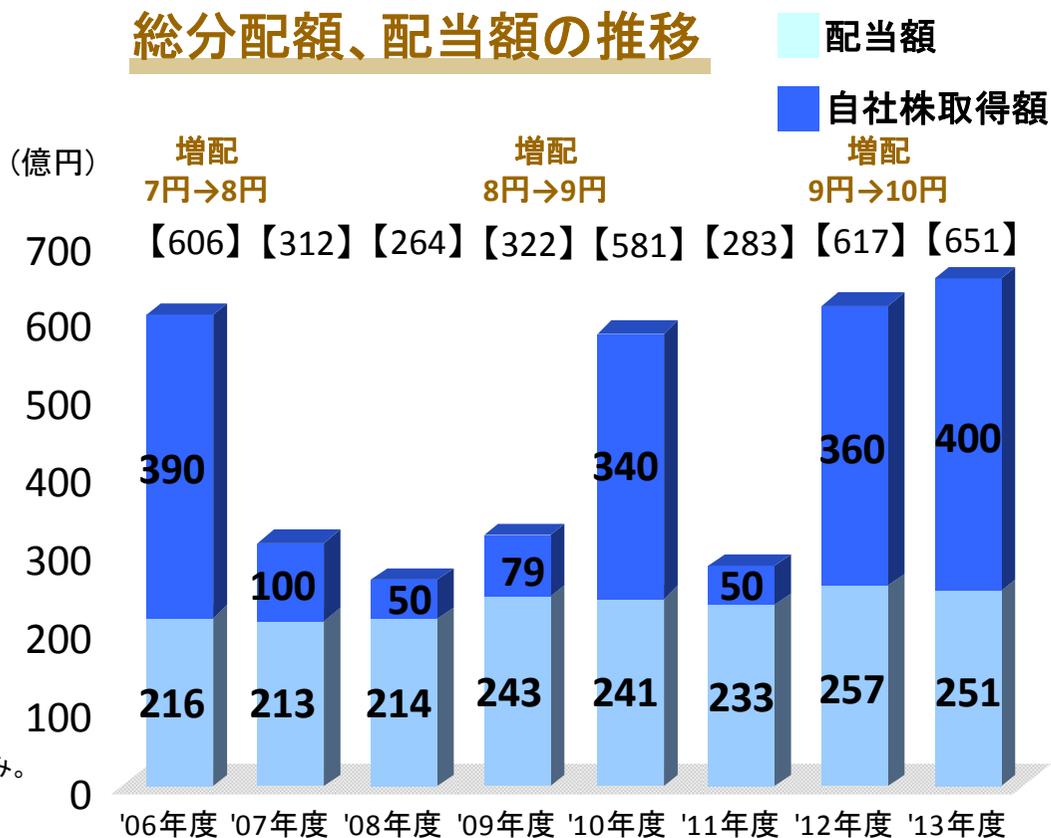
総分配性向
60.0%

$$\begin{array}{r}
 \text{2013年度} \\
 \text{配当額} \\
 \text{251億円} \\
 + \\
 \text{2014年度} \\
 \text{自社株取得} \\
 \text{400億円} \\
 \hline
 = \\
 \text{2013年度} \\
 \text{連結当期純利益} \\
 \text{1,084億円}
 \end{array}$$

※発行済株式総数: 2,517,551,295株(2014年3月31日現在)

・2014年度末での株主還元目的の累計自社株消却は373百万株、ピーク時の発行済株式総数の13.3%となる見込み。

総分配額、配当額の推移



年度	'06年度	'07年度	'08年度	'09年度	'10年度	'11年度	'12年度	'13年度
総分配性向	(60.1%)	(73.6%)	(63.4%)	(60.1%)	(60.9%)	(61.4%)	(60.7%)	(60.0%)

2. 2014年度 通期見通し



2014年度見通し(2014.4.1 - 2015.3.31) <対前年度実績>

ポイント 増収減益

(+、-、+/-、▲は利益に対する影響を示す、億円)

売上高	+1,859	+	都市ガス売上増	(+1,285: 数量増+398、円安等に伴う単価増+984、料金改定▲155等)	-
		+	電力売上増	(+ 289: 販売数量増、単価増)	スライドタイムラグ差▲176
営業費用	▲2,220	-	都市ガス原材料費増	(▲1,559: 数量増▲356、為替▲428、油価▲13、価格改定等▲762)	-
		-	電力費用増	(▲ 374: 販売数量増、燃料費増)	
営業利益	▲360	-	都市ガス利益減	(▲ 255: ガス粗利減▲257(数量増+42、料金改定▲155、原料価格改定等))	
		-	電力利益減	(▲ 85: 燃料費増)	
特別損益	+133	+	投資有価証券売却益増(+80)、固定資産売却益増(+31)等		(単位: 億円)

	2014年度	2013年度	増減	%
ガス販売量(百万m ³ , 45MJ)	15,266	14,735	+531	+3.6
売上高	22,980	21,121	+1,859	+8.8
営業費用	21,680	19,460	+2,220	+11.4
営業利益	1,300	1,660	▲360	▲21.7
経常利益…①	1,230	1,596	▲366	▲22.9
当期純利益	940	1,084	▲144	▲13.3
気温影響…②	0	▲25	+25	—
スライドタイムラグ…③	▲12	164	▲176	—
年金数理差異償却額…④	30	▲22	+52	—
補正経常利益①-(②+③+④)	1,212	1,479	▲267*	▲18.1%
補正当期純利益	927	1,007	▲80	▲7.9%

※▲267:ガス販売量増+17(気温影響+25控除後)、料金改定▲155、電力▲85、その他のセグメント利益等▲44

経済フレーム	為替レート(¥/\$)	原油価格(\$/bbl)	平均気温(°C)	年金	運用利回り ※コスト控除後	割引率	期末資産(億円)
今回見通し	105.00	110.00	16.6	13年度	1.61%	1.5%	2,730
前年度実績	100.17<+4.83>	109.99<+0.01>	17.0<▲0.4>	12年度	6.10%	1.4%	2,760

<>内対前年度増減

連結ガス販売量見通し

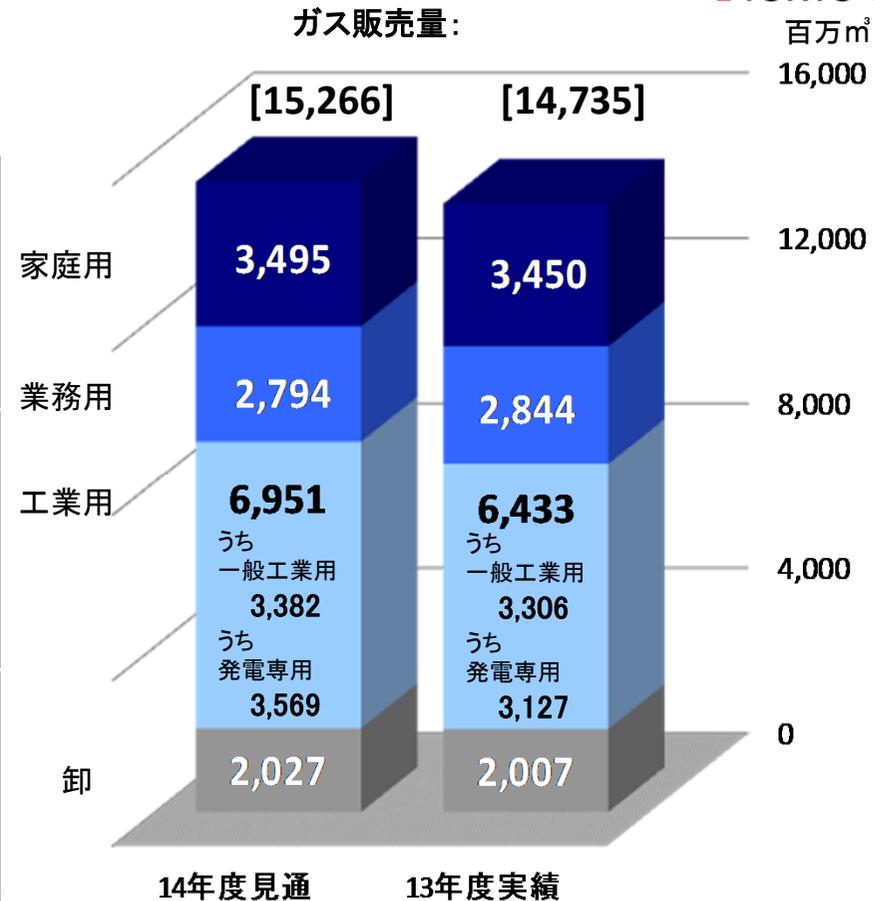
<対前年度実績>



13年度実績→14年度見通し

+531百万m³ (+3.6%)の増加
[うち気温影響 +9百万m³, +0.1%の増加]

<p>■ 家庭用 +45百万m³ (+1.3%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 気温要因 +48百万m³ ● 日数影響 ▲6百万m³ ● お客さま件数 +41百万m³ ● その他 ▲38百万m³
<p>■ 業務用 ▲50百万m³ (▲1.8%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 気温要因 ▲44百万m³ (空調▲40, その他▲4) ● 日数影響 ▲6百万m³ ● お客さま件数 0百万m³ ● その他 0百万m³
<p>■ 工業用 +518百万m³ (+8.0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 一般工業用: +76百万m³ ● 発電専用: +442百万m³ 鹿島地区増分 +718百万m³ その他既存発電所稼働減 ▲276百万m³
<p>■ 卸 +20百万m³ (+1.0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 気温要因 +5百万m³ ● その他 +15百万m³ <p>卸供給事業者需要増等</p>



お客さま件数(万件)

2014年度見通し	2013年度実績	増減
1,123.8	1,111.1	+12.7(+1.1%)

	2014年度	2013年度	増減
LNG液販売量(千t)	965	784	+181
平均気温(°C)	16.6	17.0	▲0.4

トーリング移行によるガス販売量変化

〈対前年度実績〉

見通し

■ トーリングによるガス使用量込(単位:百万m3)

	2014年度	2013年度	増減
ガス販売量 (財務会計数値)	15,266	14,735	+531 +3.6%
トーリングによる ガス使用量	1,666	1,510	+156 +10.3%
合計	16,932	16,245	+687 +4.2%

2020ビジョンベース: 18,138百万m³ 17,225百万m³ +913百万m³

■ 工業用ガス販売量内訳(単位:百万m3)

	鹿島地区	その他	合計
発電専用	1,299	2,269	3,569
対前年度実績	+718(+123.6%)	▲276(▲10.9%)	+442(+14.1%)
一般工業用	205	3,177	3,382
対前年度実績	+21(+11.4%)	+55(+1.7%)	+76(+2.3%)
合計	1,505	5,446	6,951
対前年度実績	+739(+96.6%)	▲222(▲3.9%)	+518(+8.0%)

2014年度見通し セグメント別売上高・営業損益

〈対前年度実績〉



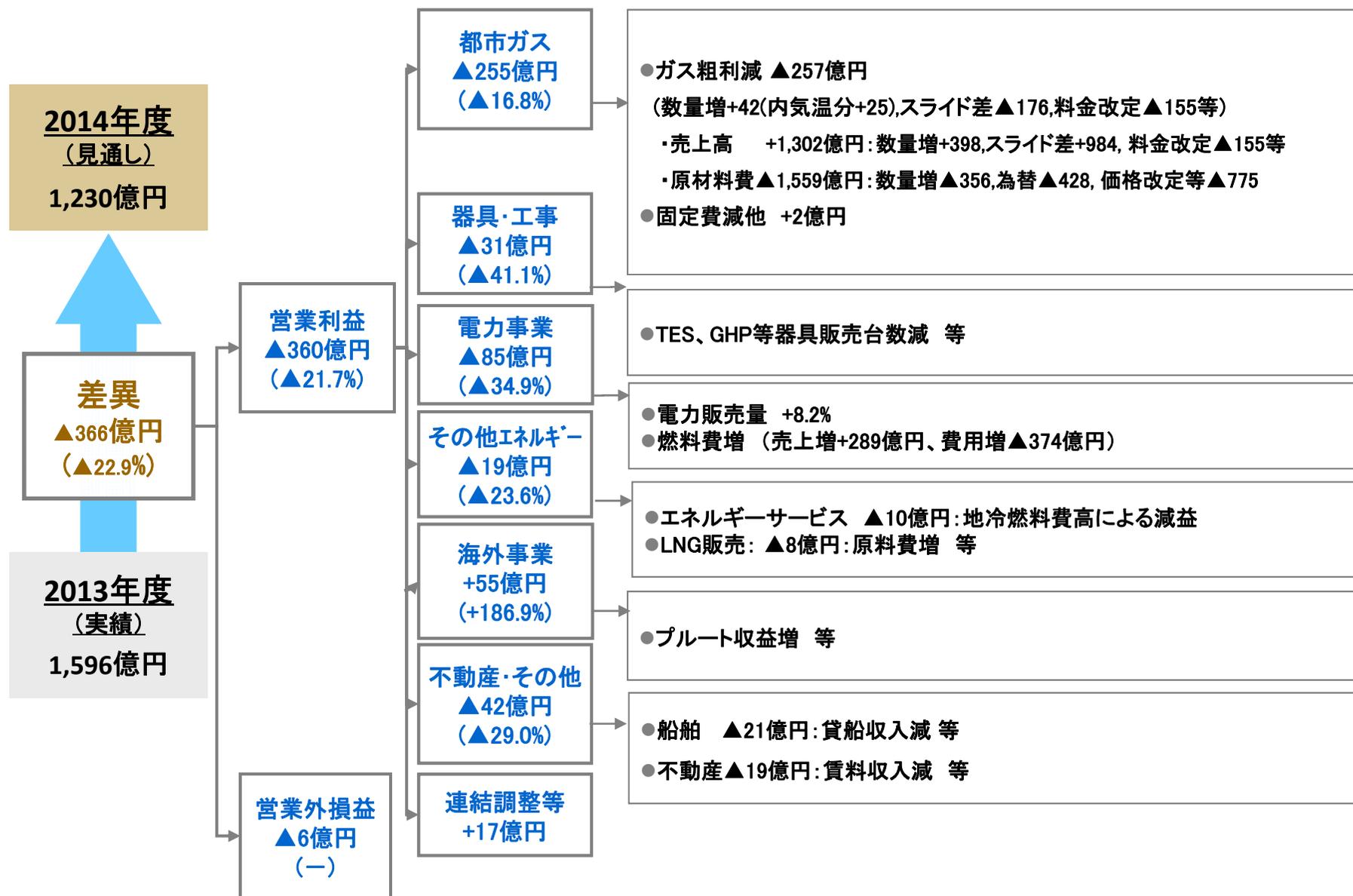
(単位:億円)

	売上高				セグメント利益			
	2014年度	2013年度	増減	%	2014年度	2013年度	増減	%
都市ガス	16,336	15,051	1,285	8.5	1,271	1,526	▲255	▲16.8
器具及びガス工事	2,100	2,217	▲117	▲5.3	45	76	▲31	▲41.1
その他エネルギー	4,170	3,575	595	16.6	221	325	▲104	▲32.1
(電力事業)	1,648	1,359	289	21.2	159	244	▲85	▲34.9
不動産	241	283	▲42	▲14.9	38	57	▲19	▲33.3
その他	2,102	1,993	109	5.4	148	116	32	26.5
(海外事業)	345	221	124	55.8	83	28	55	186.9
調整額	▲1,969	▲2,000	31	—	▲423	▲441	17	—
連結	22,980	21,121	1,859	8.8	1,300	1,660	▲360	▲21.7

- 注記:
- ・ セグメント別の売上高には事業間の内部取引を含んでおります。
 - ・ 「その他エネルギー」には、「エネルギーサービス」、「液化石油ガス」、「電力」、「産業ガス」、「LNG販売」を含みます。
 - ・ 「その他」には、建設事業、情報処理サービス事業、船舶事業、クレジット・リース事業、海外事業等を含みます。
 - ・ 営業損益の調整額の主なものは、各セグメントに配分していない全社費用です。
 - ・ ()内は内数表示

2014年度見通し 経常利益分析

〈対前年度実績〉



※符号は利益の貢献に対して表示

2014年度 キャッシュフローの使途

設備投資

設備投資	主な件名	【参考】13年度実績
東京ガス: 1,604億円 (+216億円, +15.6%)	製造設備 : 353億円 (+64億円) 日立LNG基地建設等	東京ガス: 1,388億円
	供給設備 : 1,000億円 (+93億円) 茨城～栃木等幹線整備、需要開発関連等	
	業務設備等 : 250億円 (+60億円) システム関連投資、田町開発関連等	
連結子会社計: 783億円 (▲340億円, ▲30.3%)	<ul style="list-style-type: none"> ・海外上流投資 292億円(▲452億円) ・扇島パワー175億円(+82億円) ・オンサイトエネルギー91億円(▲26億円)他 	連結子会社計: 1,123億円
合 計 2,370億円 (▲110億円, ▲4.4%, 連結消去後)		合計: 2,480億円 (連結消去後)

※ () 内増減は対前年度実績の数値

投融资

194億円(投融资245億円、回収▲51億円、対前年度+284億円)

株主還元

647億円(TG個別分・キャッシュフローベース)
(13年度期末及び14年度中間配当247億円、14年度自社株取得額400億円合計)

所要資金と資金調達

【年度見通し】

(単位:億円)

所要資金		資金調達		
設備投資	2,370	自己資金	減価償却等	1,420
その他投融資※	194		経常利益	1,230
決算資金	642		その他	333
自社株取得	400		計	2,983
償還・返済 (個別分)	627 (413)	外部資金 (個別分)		1,250 (1,004)
計	4,233	計		4,233

有利子負債残高

2013年度末実績 : 7,138億円

2014年度末見通し: 7,730億円

※その他投融資は、投入金と融資金返済による相殺後。

年度内に発行・償還される季節運転資金としてのCPは、上記表には含まれていない。

主要計数表(連結)

(単位: 億円)

	2014年度 見通し	2013年度 実績	2012年度 実績
総資産 (a)	22,260	21,768	19,924
自己資本 (b)	10,300	10,117	9,276
自己資本比率 (b)/(a)	46.3%	46.5%	46.6%
有利子負債 (c)	7,730	7,138	6,425
D/E レシオ (c)/(b)	0.75	0.71	0.69
当期純利益 (d)	940	1,084	1,016
減価償却 (e)	1,420	1,403	1,387
営業キャッシュフロー (d) + (e)	2,360	2,488	2,404
設備投資 (Capex)	2,370	2,480	1,837
ROA: (d) / (a)	4.3%	5.2%	5.3%
ROE: (d) / (b)	9.2%	11.2%	11.5%
TEP	233	507	598
WACC	3.6%	3.2%	3.2%
総分配性向	60%程度予定	60.0%	60.7%

注: 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分
 ROA = 純利益 / 総資産 (期首・期末平均)
 ROE = 純利益 / 自己資本 (期首・期末平均)
 BS関連数値は各期末時点の数値
 営業キャッシュフロー = 純利益 + 減価償却 (長期前払費用償却含む)
 総分配性向 = [N年度の配当 + (N+1)年度の自社株取得] / N年度の連結純利益
 * 発行済株式総数: 2,517,551,295株(2014年3月31日現在)

TEP (Tokyo Gas Economic Profit) について
 TEP = NOPAT - 資本コスト (投下資本 × WACC)
 WACC 算定諸元 (2014年度見通し)
 ・有利子負債コスト 実績金利 1.1% (税引後)
 ・株主資本コスト率
 ・リスクフリーレート 10年国債利回 0.8%
 ・リスクプレミアム 5.5% β 値 0.75
 ・資本金 = 時価総額

3. 参考資料

原油価格・為替レート変動の営業利益影響感度

原油価格JCCが \$1/bbl 上昇する場合

(単位:億円)

		収支影響時期				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
変動時期	第1四半期	▲4	▲6	+7	+4	+1
	第2四半期		▲4	▲8	+11	▲1
	第3四半期	—	—	▲4	▲10	▲14
	第4四半期	—	—	—	▲6	▲6
	通期	▲4	▲10	▲5	▲1	▲20

円ドルレートが ¥1/\$ 円安になる場合

(単位:億円)

		収支影響時期				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
変動時期	第1四半期	▲12	+9	+2	0	▲1
	第2四半期	—	▲12	+9	+4	+1
	第3四半期	—	—	▲13	+13	0
	第4四半期	—	—	—	▲18	▲18
	通期	▲12	▲3	▲2	▲1	▲18

営業データ(個別)

工業用業種別販売量推移

(百万m³)

業種	13年度	12年度	増減	前年比
食料品	527	525	2	0.4%
繊維	50	37	13	36.3%
紙・パルプ	161	173	▲12	▲6.7%
化学	594	604	▲10	▲1.7%
窯業土石	153	170	▲17	▲10.0%
鉄鋼	641	535	106	19.9%
非鉄金属	145	136	9	6.1%
金属機械	342	352	▲10	▲3.0%
発電専用	3,127	2,856	271	9.5%
その他製造業	500	502	▲2	▲0.4%
計	6,239	5,889	350	5.9%

販売状況(CGS、エネファーム)

①CGS

(ストック、千kW)

	09年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度 見通し
産業用	1,012	980	990	1,094	1,249	1,269
民生用	521	532	535	547	560	572

②エネファーム

(販売実績、千台)

09年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度 見通し
1.5	2.4	5.7	7.6	12.2	15.5

(ストック:44.9)



＜見通しに関する注意事項＞

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、原油価格の動向、気温の変動、円ドルの為替レート変動、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東京ガスの対応等があります。

TSE:9531

参考資料

	ページ
実績編	
・ 連結 主要決算数値（13年度対12年度）	1
会社別・セグメント別売上高内訳（13年度実績）	2
資産構成変化（13年度末対12年度末）	3
・ 個別 主要決算数値（13年度対12年度）	4
営業主要計数（13年度対12年度）	5
主要決算数値（13年度対当初見通し）	6
営業主要計数（13年度対当初見通し）	7
・ 連結 営業キャッシュフロー 及び 設備投資内訳	8
見通し編	
・ 個別 経済フレーム及び年度収支影響感度	9
・ 連結 主要決算数値（14年度見通し対13年度実績）	10
・ 個別 主要決算数値（14年度見通し対13年度実績）	11
営業主要計数（14年度見通し対13年度実績）	12
・ 連結 営業キャッシュフロー 及び 設備投資内訳	13

実績編

連結 主要決算数値 (13年度 対 12年度)

億円

	FY13	FY12	増減		備考
売上高	21,121	19,156	1,965	10.3%	都市ガス+1,032(単価増)、その他エネルギー+209(LNG販売+227)、器具及びガス工事+157(器具+126)
営業利益	1,660	1,456	204	14.0%	都市ガス+113、その他エネルギー+66(電力+53)、器具及びガス工事+32(器具+23)
経常利益	1,596	1,474	122	8.2%	為替影響▲53(▲55←▲2)、専用設備料収入▲23(5←28)
当期純利益	1,084	1,016	68	6.7%	関係会社株式売却益▲34(0←34)、投資有価証券売却益▲10(0←10)、減損損失▲8(▲23←▲15)、固定資産売却益+10(10←0)他
総資産	21,768	19,924	1,844	9.3%	有形・無形固定資産+1,230(設備投資2,480、償却▲1,403)、投資その他の資産+173、流動資産+442(売掛金+272)
自己資本	10,117	9,276	841	9.1%	当期純利益1,084、為替換算調整勘定+314、自己株式市場買付▲359、配当金支払▲267
自己資本比率 (%)	46.5%	46.6%	▲0.1	—	総資産の増加率(+9.3%)に対し、自己資本の増加率(+9.1%)が小さかったため減少
総資本回転率 (回転)	1.01	0.99	0.02	—	
ROA(*2) (%)	5.2	5.3	▲0.1	—	総資産の増加(+1,844)が大きかったため減少
ROE(*2) (%)	11.2	11.5	▲0.3	—	自己資本の増加(+841)が大きかったため減少
有利子負債残高	7,138	6,425	713	11.1%	東京ガス+609
D/Eレシオ	0.71	0.69	0.02	—	
当期純利益	1,084	1,016	68	6.7%	
減価償却(*3・4)	1,403	1,387	16	1.2%	TGバーネット+18、TGプルト+8、OP▲9(個別ベース)
営業キャッシュ・フロー(*1)	2,488	2,404	84	3.5%	
設備投資(*3)	2,480	1,837	643	34.9%	
TEP	507	598	▲91	▲15.2%	
(WACC)	3.2%	3.2%	0.0%	—	
1株当たり当期純利益 (円/株)	43.10	39.52	3.58	9.1%	当期純利益増(+68)により上昇
1株当たり純資産 (円/株)	402.91	360.70	42.21	11.7%	
総分配性向(*5)	60.0	60.7	▲0.7	—	

(*1)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「当期純利益+減価償却」で定義した簡便法で算定

(*2)ROA・ROE算定の総資産・自己資本は前期末・当期末の平均値

(*3)設備投資・減価償却は内部取引相殺後額

(*4)減価償却には長期前払費用償却を含む

(*5)n年度総分配性向 = ((n年度の配当金総額)+(n+1年度の自社株取得額))÷(n年度連結当期純利益)

連結会社別・セグメント別売上高内訳表

百万円

		セグメント別外部売上高					計	外部 売上高比率	内部 売上高	単独決算 売上高
		都市ガス	器具及び工事	その他エネルギー	不動産	その他				
東京ガス(A)		1,399,043	149,296	180,965	0	6,779	1,736,083	91.0%	172,422	1,908,505
連結 会社 別 外部 売上 高 計	東京ガス都市開発	0	0	0	10,183	0	10,183	36.5%	17,704	27,888
	扇島パワー	0	0	4	0	0	4	0.1%	9,061	9,066
	長野都市ガス	12,709	1,858	0	0	0	14,567	100.0%	0	14,567
	エネルギーアドバンス	0	0	79,337	0	0	79,337	95.0%	4,207	83,544
	ガスター	0	17,431	0	0	0	17,431	47.2%	19,503	36,934
	東京エルエヌジータンカー	0	0	0	0	6,691	6,691	28.3%	16,915	23,606
	東京ガスエネルギー	351	0	34,166	0	0	34,518	80.2%	8,509	43,027
	キャプティ	0	17,543	0	0	2,965	20,509	36.5%	35,609	56,118
	東京ガスケミカル	0	0	20,184	0	0	20,184	81.1%	4,715	24,900
	千葉ガス	17,500	1,603	781	0	0	19,885	96.1%	798	20,683
	ティーシー情報ネットワーク	0	0	0	0	607	607	3.0%	19,786	20,394
	東京ガス・エンジニアリング	0	0	0	0	28,301	28,301	52.4%	25,701	54,002
	ニジオ	0	0	14,811	0	0	14,811	14.1%	89,916	104,727
その他	17,977	20,564	20,850	696	48,910	108,999	67.7%	51,917	160,917	
連結子会社計(B)		48,539	59,000	170,136	10,879	87,476	376,033	55.3%	304,347	680,381
連結会社合計		1,447,582	208,296	351,101	10,879	94,256	2,112,117	81.6%	476,769	2,588,887
外部売上比率		94.8%	75.4%	64.3%	35.5%	44.9%	81.6%	-	-	-
内部売上高(C)		78,887	67,926	194,518	19,787	115,650	476,769	-	476,769	-
単純合算売上高(A)+(B)+(C)		1,526,470	276,223	545,620	30,666	209,906	2,588,887	-	-	-

連結資産構成の変化(13年度末 対 12年度末)

(対前年度末比較)

億円

	FY13末		FY12末		増減		増減内訳
		構成比		構成比			
【資産の部】							
固定資産	15,925	73.2%	14,523	72.9%	1,402	9.7%	(有形・無形固定資産)設備投資2,480、償却▲1,403 (投資その他の資産)投資有価証券+267(為替+103、時価評価差額による増加+67 他)
流動資産	5,842	26.8%	5,400	27.1%	442	8.2%	売掛金+272、有価証券+140
資産合計	21,768	100.0%	19,924	100.0%	1,844	9.3%	

【負債の部】							
有利子負債	7,138	32.8%	6,425	32.2%	713	11.1%	(社債)第37回債発行+200、第38回債発行+150、第24回債満期償還▲300 (長期借入金)新規借入+695、返済▲205
退職給付引当金	849	3.9%	861	4.3%	▲12	▲1.3%	
支払手形・買掛金	1,130	5.2%	921	4.6%	209	22.7%	買掛金+210
その他負債	2,354	10.8%	2,250	11.3%	104	4.6%	未払金等+94
負債合計	11,473	52.7%	10,458	52.5%	1,015	9.7%	
【純資産(資本)の部】							
株主資本	9,673	44.4%	9,217	46.3%	456	5.0%	(利益剰余金・自己株式)+456(当期純利益1,084、自己株市場買付▲359、 配当金支払▲267)
その他の包括利益累計額	443	2.0%	58	0.3%	385	655.3%	(為替換算調整勘定)+314、(その他有価証券評価差額金)+46
少数株主持分	177	0.8%	188	0.9%	▲11	▲6.2%	
純資産(資本)合計	10,294	47.3%	9,465	47.5%	829	8.8%	自己資本比率46.6%(FY2012末)→46.5%(FY2013末)
負債・純資産(資本)合計	21,768	100.0%	19,924	100.0%	1,844	9.3%	

個別 主要決算数値(13年度 対 12年度)

	億円			
	FY13	FY12	増減	
総売上高	19,085	17,142	1,943	11.3%
営業利益	1,286	1,048	238	22.7%
経常利益	1,302	1,145	157	13.7%
当期純利益	900	785	115	14.6%

料金スライドの収支への影響

	FY13	FY12	増減
料金によるスライド回収	1,812	415	1,397
原料費の増加分	1,646	536	1,110
差し引き	166	▲121	287

経済フレーム

	FY13	FY12	増減
原油価格	109.99	113.88	▲3.89 \$/bbl
為替レート	100.17	82.91	17.26 円/\$

	億円				
	FY13	FY12	増減		
製品売上高(ガス売上高)	14,677	13,184	1,493	11.3%	
営業費用	原材料費	9,388	8,068	1,320	16.4%
	(粗利)	(5,289)	(5,116)	(173)	(3.4%)
	諸給与	935	974	▲39	▲4.0%
	諸経費	2,441	2,395	46	1.9%
	減価償却費	1,019	1,020	▲1	▲0.1%
	LNG受託加工費	▲47	▲48	1	-
計	13,737	12,410	1,327	10.7%	
受注工事収支	11	3	8	225.0%	
器具販売等収支	117	103	14	13.0%	
営業雑収支	128	107	21	19.8%	
附帯事業収支	217	167	50	30.2%	
営業利益	1,286	1,048	238	22.7%	
営業外収支	16	97	▲81	▲83.1%	
経常利益	1,302	1,145	157	13.7%	
特別利益	4	10	▲6	-	
特別損失	21	13	8	-	
法人税等	385	356	29	8.0%	
当期純利益	900	785	115	14.6%	

諸経費

	億円			
	FY13	FY12	増減	
修繕費	368	363	5	1.6%
消耗品費	145	149	▲4	▲2.6%
賃借料	180	178	2	1.4%
委託作業費	642	642	0	0.0%
租税課金	464	440	24	5.5%
需要開発費	244	247	▲3	▲1.1%
その他	398	376	22	5.3%

数量・料金構成差+138億円、単価差+1,355億円

数量・原料構成差+196億円、単価差+1,124億円(為替影響=+1,414、油価影響=▲287)

数量・構成差▲58億円、単価差+231億円

数理計算上の差異▲22億円、人員減 他

詳細は下記参照

新設件数増+3億円

エネファーム台数増・費用減+11億円 他

電力販売+27億円、LNG販売+22億円 他

関係会社受取配当金減▲64億円 他

今期:固定資産売却益4億円 前期:投資有価証券売却益10億円

今期:固定資産減損損失21億円 前期:減損損失13億円

売上高増に伴う事業税増+24億円

光熱費+5億円、本支管除却費+7億円 他

個別 営業主要計数(13年度 対 12年度)

お客さま件数

千件

	FY13	FY12	増減	
お客さま件数	10,809	10,678	131	1.2%
新設件数	224	208	16	7.5%

個別ガス販売実績

百万m3

	FY13	FY12	増減			
家庭用1件当り販売量(m3)	368.6	382.7	▲ 14.1	▲ 3.7%	気温影響▲10.8m3(▲2.9%)、日数差異+0.7m3(+0.2%)、その他▲4.0m3(▲1.0%)	
家庭用	3,345	3,427	▲ 82	▲ 2.4%	気温影響▲99百万m3(▲2.9%)、日数差異+8百万m3(+0.2%)、件数差+49百万m3(+1.4%)、その他増減▲40百万m3(▲1.1%)	
業務用	商業用	1,757	1,769	▲ 12	▲ 0.7%	
	その他用	924	921	3	0.3%	
	業務用計	2,681	2,689	▲ 8	▲ 0.3%	気温影響▲10百万m3(▲0.4%)、その他増減+2百万m3(+0.1%)
工業用	発電専用	3,127	2,856	271	9.5%	
	発電専用以外	3,112	3,033	79	2.6%	
	工業用計	6,239	5,889	350	5.9%	新規需要増
計	8,919	8,578	341	4.0%		
卸供給	2,255	2,196	59	2.7%	気温影響▲8百万m3(▲0.4%)、卸先需要家の既存物件稼働増+67百万m3(+3.1%)	
合計	14,519	14,201	318	2.2%	気温影響▲117百万m3(▲0.8%)、工業用発電専用+271百万m3(+1.9%)、工業用(工業用発電専用以外)+79百万m3(+0.5%)、卸供給(気温影響除き)+67百万m3(+0.5%)、その他+18百万m3(+0.1%)	
(内大口供給)	7,802	7,409	393	5.3%		

個別 主要決算数値(13年度 対 当初見通し)

	億円			
	FY13	FY13当初	増減	
総売上高	19,085	19,100	▲ 15	▲0.1%
営業利益	1,286	1,300	▲ 14	▲1.1%
経常利益	1,302	1,280	22	1.8%
当期純利益	900	870	30	3.5%

料金スライドの収支への影響

	FY13	FY13当初	増減
料金によるスライド回収	1,812	1,861	▲ 49
原料費の増加分	1,646	1,652	▲ 6
差し引き	166	209	▲ 43

経済フレーム

	FY13	FY13当初	増減
原油価格	109.99	110.00	▲ 0.01 \$/bbl
為替レート	100.17	100.00	0.17 円/\$

金額は基準価格(改定前66,180円)に対する増減額

		億円				
		FY13	FY13当初	増減		
製品売上高(ガス売上高)		14,677	14,830	▲ 153	▲1.0%	数量・料金構成差▲58億円、単価差▲95億円
営業費用	原材料費	9,388	9,416	▲ 28	▲0.3%	数量・原料構成差▲22億円、単価差▲6億円(為替影響=+32、油価影響=▲31)
	(粗利)	(5,289)	(5,414)	(▲ 125)	(▲2.3%)	数量・構成差▲36億円、単価差▲89億円
	諸給与	935	956	▲ 21	▲2.2%	設備科目等への振替増 他
	諸経費	2,441	2,468	▲ 27	▲1.1%	詳細は下記参照
	減価償却費	1,019	1,019	0	0.0%	
	LNG受託加工費	▲ 47	▲ 45	▲ 2	-	
計		13,737	13,814	▲ 77	▲0.6%	
営業雑収支	受注工事収支	11	4	7	179.5%	新設件数増+3億円 他
	器具販売等収支	117	93	24	25.8%	GHP台数増・費用減+10億円、温水システム台数増+2億円 他
営業雑収支		128	97	31	32.7%	
附帯事業収支		217	187	30	16.3%	電力販売+32億円、LNG販売▲2億円 他
営業利益		1,286	1,300	▲ 14	▲1.1%	
営業外収支		16	▲ 20	36	-	関係会社受取配当金+11億円、支払利息等の減+9億円、専用設備料収入+5億円 他
経常利益		1,302	1,280	22	1.8%	
特別利益		4	0	4	-	今期: 固定資産売却益4億円
特別損失		21	0	21	-	今期: 固定資産減損損失21億円
法人税等		385	410	▲ 25	▲6.1%	
当期純利益		900	870	30	3.5%	

諸経費

		億円				
		FY13	FY13当初	増減		
修繕費		368	349	19	5.7%	ガス栓対策引当+13億円、本支管修繕費+4億円 他
消耗品費		145	152	▲ 7	▲3.9%	
賃借料		180	182	▲ 2	▲0.8%	
委託作業費		642	653	▲ 11	▲1.7%	システム関係委託費 他
租税課金		464	466	▲ 2	▲0.3%	
需要開発費		244	262	▲ 18	▲6.8%	大口営業費▲8億円、家庭用営業費▲7億円 他
その他		398	404	▲ 6	▲1.5%	除却費▲11億円 他

個別 営業主要計数(13年度 対 当初見通し)

お客さま件数

千件

	FY13	FY13当初	増減	
お客さま件数	10,809	10,804	5	0.0%
新設件数	224	218	6	3.0%

ガス販売量内訳

百万m3

	FY13	FY13当初	増減			
家庭用1件当り販売量(m3)	368.6	375.7	▲ 7.1	▲ 1.9%	気温影響▲7.1m3(▲2.0%)、日数差異▲0.4m3(▲0.1%)、その他+0.4m3(+0.2%)	
家庭用	3,345	3,405	▲ 60	▲ 1.8%	気温影響▲67百万m3(▲2.0%)、日数影響▲3百万m3(▲0.1%)、件数影響+4百万m3(+0.1%)、その他増減+6百万m3(+0.2%)	
業務用	商業用	1,757	1,735	22	1.2%	
	その他用	924	915	9	1.0%	
	業務用計	2,681	2,650	31	1.2%	気温影響+20百万m3(+0.8%)、その他増減+11百万m3(+0.4%)
工業用	発電専用	3,127	3,156	▲ 29	▲ 0.9%	
	発電専用以外	3,112	3,087	25	0.8%	
	工業用計	6,239	6,243	▲ 4	▲ 0.1%	既存物件稼働減
計	8,919	8,893	26	0.3%		
卸供給	2,255	2,273	▲ 18	▲ 0.8%	気温影響▲5百万m3(▲0.2%)、卸先需要家の既存物件稼働減▲13百万m3(▲0.6%)	
合計	14,519	14,571	▲ 52	▲ 0.4%	気温影響▲52百万m3(▲0.4%)、工業用発電専用▲29百万m3(▲0.2%)、工業用(工業用発電専用以外)+25百万m3(+0.2%)、	
(内大口供給)	7,802	7,790	12	0.1%	卸供給(気温影響除き)▲13百万m3(▲0.1%)、その他+17百万m3(+0.1%)	

連結 営業キャッシュフロー及び設備投資内訳

営業キャッシュフロー

実績（13年度 対 12年度） 億円

<連結>	FY13	FY12	増減	
当期純利益	1,084	1,016	68	6.7%
減価償却	1,403	1,387	16	1.2%
営業CF(当期純利益+減価償却)	2,488	2,404	84	3.5%

実績（13年度 対 12年度） 億円

<個別>	FY13	FY12	増減	
当期純利益	900	785	115	14.6%
減価償却	1,056	1,059	▲3	▲0.3%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,956	1,844	112	6.1%

実績（13年度 対 当初見通し） 億円

<連結>	FY13	FY13当初	増減	
当期純利益	1,084	1,010	74	7.4%
減価償却	1,403	1,390	13	1.0%
営業CF(当期純利益+減価償却)	2,488	2,400	88	3.7%

実績（13年度 対 当初見通し） 億円

<個別>	FY13	FY13当初	増減	
当期純利益	900	870	30	3.5%
減価償却	1,056	1,056	0	0.0%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,956	1,926	30	1.6%

設備投資内訳

実績（13年度 対 12年度） 億円

	FY13	FY12	増減	
製造設備	289	228	61	26.5%
供給設備	907	875	32	3.6%
業務設備他	190	166	24	15.0%
連結子会社設備投資*	1,091	566	525	92.6%
計	2,480	1,837	643	34.9%

製造設備：日立LNG基地関連他+61億円
 供給設備：保安関連他+22億円、需要開発関連他+10億円
 業務設備他：その他業務設備他+24億円

実績（13年度 対 当初見通し） 億円

	FY13	FY13当初	増減	
製造設備	289	280	9	3.1%
供給設備	907	965	▲58	▲6.1%
業務設備他	190	219	▲29	▲12.5%
連結子会社設備投資*	1,091	1,114	▲23	▲2.0%
計	2,480	2,580	▲100	▲3.9%

製造設備：日立LNG基地関連他+9億円
 供給設備：安定供給関連▲14億円、その他供給設備他▲44億円
 業務設備他：その他業務設備他▲29億円

*上記2表の「連結子会社設備投資」には連結相殺含む

見通し編

個別 経済フレーム及び年度収支影響感度

経済フレーム

	FY14見通し			
	上期	下期	年度	
原油価格	110.00	110.00	110.00	\$/bbl
為替レート	105.00	105.00	105.00	円/\$
	FY13実績			
	上期	下期	年度	
原油価格	107.69	112.09	109.99	\$/bbl
為替レート	98.86	101.53	100.17	円/\$
	増減			
	上期	下期	年度	
原油価格	2.31	-2.09	0.01	\$/bbl
為替レート	6.14	3.47	4.83	円/\$

原油価格・為替レート変動の年度収支影響感度

億円

1\$/bbl	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
売上高	▲ 22	▲ 22	▲ 9	0	▲ 53
原料	▲ 21	▲ 23	▲ 23	▲ 6	▲ 73
粗利	▲ 1	1	14	6	20

※原油価格が1\$下がった場合の年度収支影響額

億円

1円/\$	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
売上高	▲ 21	▲ 24	▲ 25	▲ 7	▲ 77
原料	▲ 22	▲ 23	▲ 25	▲ 25	▲ 95
粗利	1	▲ 1	0	18	18

※為替が1円円高になった場合の年度収支影響額

連結 主要決算数値(14年度見通し 対 13年度実績)

		億円				
		FY14	FY13	増減		備考
売上高		22,980	21,121	1,859	8.8%	都市ガス+1,285、その他エネルギー+595(売上単価増他)、器具及びガス工事▲117(数量減)
営業利益		1,300	1,660	▲ 360	▲21.7%	都市ガス▲255、その他エネルギー▲104、器具及びガス工事▲31、海外+55(LNG単価増)
経常利益		1,230	1,596	▲ 366	▲22.9%	
当期純利益		940	1,084	▲ 144	▲13.3%	特別損益+133(有価証券売却益+80、固定資産売却益+31、減損損失の減+23)
総資産		22,260	21,768	492	2.3%	
自己資本		10,300	10,117	183	1.8%	当期純利益計上により利益剰余金増加
自己資本比率	(%)	46.3%	46.5%	▲0.2%	-	
総資本回転率	(回転)	1.04	1.01	0.03	-	売上高増(+8.8%)により上昇
ROA(*2)	(%)	4.3%	5.2%	▲0.9%	-	当期純利益減により下落(▲0.7%)
ROE(*2)	(%)	9.2%	11.2%	▲2.0%	-	当期純利益減により下落(▲1.5%)
有利子負債残高		7,730	7,138	592	8.3%	東京ガス+700
D/Eレシオ		0.75	0.71	0.04	-	
	当期純利益	940	1,084	▲ 144	▲13.3%	
	減価償却(*3・4)	1,420	1,403	17	1.2%	
営業キャッシュ・フロー(*1)		2,360	2,488	▲ 128	▲5.2%	
設備投資(*3)		2,370	2,480	▲ 110	▲4.4%	
TEP		233	507	▲ 274	▲54.0%	
(WACC)		3.6%	3.2%	0.4%	-	
1株当たり当期純利益	(円/株)	38.14	43.10	▲ 4.96	▲11.5%	当期純利益減により下落
1株当たり純資産	(円/株)	423.66	402.91	20.75	5.1%	
総分配性向(*5)	(*6)	-	60.0%	-	-	

(*1)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「当期純利益+減価償却」で定義した簡便法で算定

(*2)ROA・ROE算定の総資産・自己資本は前期末・当期末の平均値

(*3)設備投資・減価償却は内部取引相殺後額

(*4)減価償却には長期前払費用償却を含む

(*5)n年度総分配性向 = ((n年度の年間配当金総額)+(n+1年度の自社株取得額))÷(n年度連結当期純利益)

(*6)2020年度に至るまで各年度6割程度とします

個別 主要決算数値(14年度見通し 対 13年度実績)

	億円			
	FY14	FY13	増減	
総売上高	20,910	19,085	1,825	9.6%
営業利益	960	1,286	▲ 326	▲25.4%
経常利益	1,000	1,302	▲ 302	▲23.2%
当期純利益	780	900	▲ 120	▲13.4%

料金スライドの収支への影響

	FY14	FY13	増減
料金によるスライド回収	902	▲ 76	978
原料費の増加分	914	▲ 242	1,156
差し引き	▲ 12	166	▲ 178

金額は基準価格(13年12月改定82,470円)に対する増減

経済フレーム

	FY14	FY13	増減
原油価格	110.00	109.99	0.01 \$/bbl
為替レート	105.00	100.17	4.83 円/\$

	億円				
	FY14	FY13	増減		
製品売上高(ガス売上高)	15,980	14,677	1,303	8.9%	
営業費用	原材料費	10,947	9,388	1,559	16.6%
	(粗利)	(5,033)	(5,289)	(▲256)	(▲4.8%)
	諸給与	872	935	▲ 63	▲6.8%
	諸経費	2,453	2,441	12	0.5%
	減価償却費	1,029	1,019	10	1.0%
	LNG受託加工費	▲ 46	▲ 47	1	-
計	15,255	13,737	1,518	11.0%	
受注工事収支	6	11	▲ 5	▲46.3%	
器具販売等収支	80	117	▲ 37	▲31.9%	
営業雑収支	86	128	▲ 42	▲33.2%	
附帯事業収支	149	217	▲ 68	▲31.5%	
営業利益	960	1,286	▲ 326	▲25.4%	
営業外収支	40	16	24	142.3%	
経常利益	1,000	1,302	▲ 302	▲23.2%	
特別利益	80	4	76	-	
特別損失	0	21	▲ 21	-	
法人税等	300	385	▲ 85	▲22.1%	
当期純利益	780	900	▲ 120	▲13.4%	

数量・料金構成差+405億円、単価差+898億円				
数量・原料構成差+360億円、単価差+1,199億円(為替影響=+428、油価影響=+13、その他価格改定等=+758)				
数量・構成差+45億円、単価差▲301億円				
数理計算上の差異▲52億円 他				
詳細は下記参照				
本支管・製造設備他新規取得に伴う償却費増				
新設件数減 他				
GHP販売台数減 他				
電力販売▲59億円、LNG販売▲7億円 他				
関係会社受取配当金+44億円、専用設備料収入▲5億円 他				
来期:投資有価証券売却益、今期:固定資産売却益				
今期:固定資産減損損失				

諸経費

	億円			
	FY14	FY13	増減	
修繕費	350	368	▲ 18	▲5.1%
消耗品費	149	145	4	2.2%
賃借料	178	180	▲ 2	▲1.4%
委託作業費	649	642	7	1.0%
租税課金	477	464	13	2.8%
需要開発費	232	244	▲ 12	▲5.0%
その他	418	398	20	5.8%

[前年度]ガス栓対策引当13億円				
導管関係+7億円 他				
売上高増に伴う事業税増+13億円 他				
家庭用営業▲16億円 他				
除却費+13億円、光熱費+4億円 他				

個別 営業主要計数(14年度見通し 対 13年度実績)

お客さま件数

千件

	FY14	FY13	増減	
お客さま件数	10,935	10,809	126	1.2%
新設件数	212	224	▲ 12	▲5.2%

ガス販売量内訳

百万m3

	FY14	FY13	増減			
家庭用1件当り販売量(m3)	369.3	368.6	0.7	0.2%	気温影響+5.2m3(+1.4%)、日数差異▲0.7m3(▲0.2%)、その他増減▲3.8m3(▲1.0%)	
家庭用	3,390	3,345	45	1.4%	気温影響+47百万m3(+1.4%)、日数差異▲6百万m3(▲0.2%)、件数差異+41百万m3(+1.2%)、その他増減▲37百万m3(▲1.0%)	
業務用	商業用	1,727	1,757	▲ 30	▲1.7%	
	その他用	903	924	▲ 21	▲2.3%	
	業務用計	2,630	2,681	▲ 51	▲1.9%	気温影響▲44百万m3(▲1.6%)、その他増減▲7百万m3(▲0.3%)
工業用	発電専用	3,569	3,127	442	14.1%	
	発電専用以外	3,201	3,112	89	2.9%	
	工業用計	6,770	6,239	531	8.5%	既存物件稼働増
計	9,400	8,919	481	5.4%		
卸供給	2,278	2,255	23	1.0%	気温影響+5百万m3(+0.2%)、卸先需要家の既存物件稼働増+18百万m3(+0.8%)	
合計	15,068	14,519	549	3.8%	気温影響+8百万m3(+0.1%)、工業用発電専用+442百万m3(+3.1%)、工業用(発電専用以外)+89百万m3(+0.6%)、	
(内大口供給)	8,442	7,802	640	8.2%	卸供給(気温影響除き)+18百万m3(+0.1%)、その他▲8百万m3(▲0.1%)	

連結 営業キャッシュフロー及び設備投資内訳

営業キャッシュフロー

14年度通期見通し（今回（4/28）対 13年度実績） 億円

<連結>	FY14見通し	FY13	増減	
当期純利益	940	1,084	▲ 144	▲13.3%
減価償却	1,420	1,403	17	1.2%
営業CF(当期純利益+減価償却)	2,360	2,488	▲ 128	▲5.2%

14年度通期見通し（今回（4/28）対 13年度実績） 億円

<個別>	FY14見通し	FY13	増減	
当期純利益	780	900	▲ 120	▲13.4%
減価償却	1,063	1,056	7	0.8%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,843	1,956	▲ 113	▲5.8%

設備投資内訳

14年度通期見通し（今回（4/28）対 13年度実績） 億円

	FY14見通し	FY13	増減	
製造設備	353	289	64	21.9%
供給設備	1,000	907	93	10.3%
業務設備他	250	190	60	30.4%
連結子会社設備投資*	766	1,091	▲ 325	▲29.8%
計	2,370	2,480	▲ 110	▲4.4%

製造設備：日立LNG基地関連他+64億円

供給設備：安定供給関連+104億円、その他供給設備他▲11億円

業務設備他：その他業務設備他+60億円

*上記表の「連結子会社設備投資」には連結相殺含む

2013年度実績(2013.4.1 - 2014.3.31) <対当初計画>



ポイント 減収増益

(+ - ,+ / ▲ は利益に対する影響を示す, 億円)

売上高	▲39	:	-	都市ガス売上減	(▲146:販売量減▲55、料金改定▲62等)
			+	器具工事売上増	(+127:TES、GHP販売台数増、受注工事件数増)
営業費用	+90	:	+	都市ガス営業費用減	(+83:都市ガス原材料費減+22、固定費減等)
			-	電力費用増	(▲52:原料費増)
営業利益	+50	:	-	都市ガス利益減	(▲63:ガス粗利▲128(うち気温影響▲43、料金改定▲62)、固定費減等+65)
			+	器具工事利益増	(+41:TES、GHP販売台数増、受注工事件数増)
			+	電力利益増	(+43:販売単価増)

(単位: 億円)

	2013年度	当初計画	増減	%
ガス販売量(百万m ³ , 45MJ)	14,735	14,781	▲46	▲0.3%
売上高	21,121	21,160	▲39	▲0.2%
営業費用	19,460	19,550	▲90	▲0.5%
営業利益	1,660	1,610	+50	+3.1%
経常利益…①	1,596	1,550	+46	+3.0%
当期純利益	1,084	1,010	+74	+7.4%

気温影響…②	▲25	18	▲43	—
スライドタイムラグ…③	164	209	▲45	—
年金数理差異償却額…④	▲22	▲22	0	—
補正経常利益①-(②+③+④)	1,479	1,345	+134*	+10.0%
補正当期純利益	1,007	874	+133	+15.2%

※+134:ガス販売量+7(気温影響▲43控除後)、電力+43、器具・工事+41、その他のセグメント利益等43

経済フレーム	為替レート(¥/\$)	原油価格(\$/bbl)	平均気温(°C)	年金	運用利回り ※コスト控除後	割引率	期末資産(億円)
13年度	100.17	109.99	17.0	12年度	6.10%	1.4%	2,760
当初計画	100.00(+0.17)	110.00(▲0.01)	16.6(+0.4)	期待運用収益率:2%			

() 内 対当初計画増減

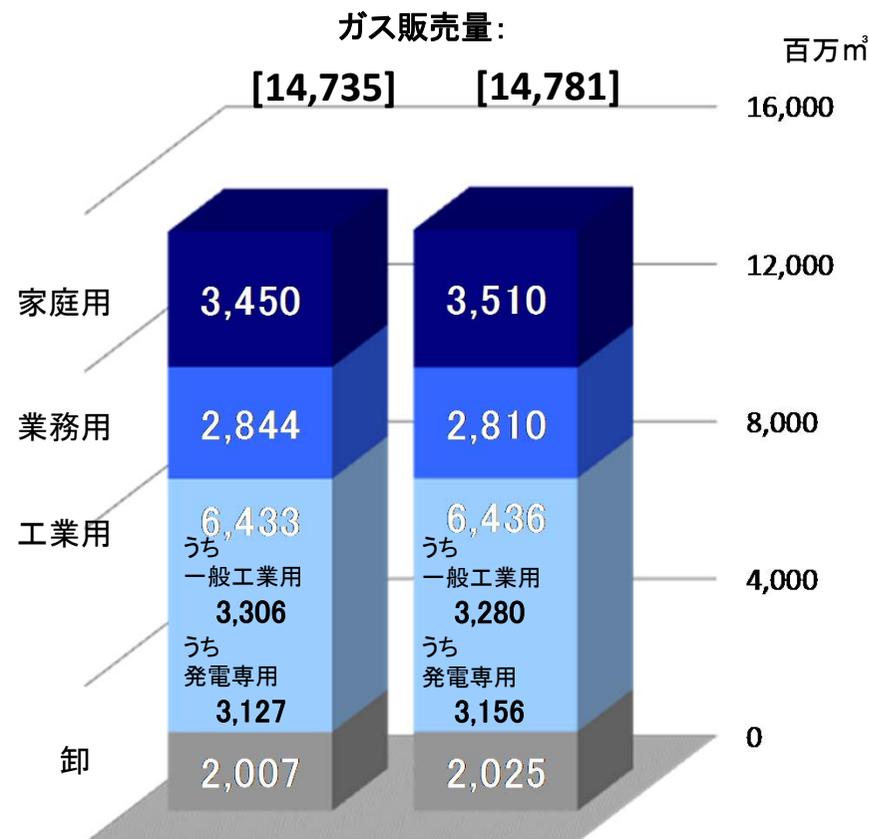
連結ガス販売量実績

当初計画→今年度実績

▲46百万m³ (▲0.3%)の減少

[うち気温影響▲53百万m³▲0.4%の減少]

<p>■ 家庭用 ▲60百万m³ (▲1.7%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 気温要因 ▲68百万m³ ● 日数影響 ▲3百万m³ ● お客さま件数 +4百万m³ ● その他 +8百万m³
<p>■ 業務用 +34百万m³ (+1.2%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 気温要因 +20百万m³ ● 日数影響 +1百万m³ ● お客さま件数 ▲10百万m³ ● その他 +23百万m³
<p>■ 工業用 ▲3百万m³ (▲0.0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 一般工業用: +26百万m³ ● 発電専用: ▲29百万m³
<p>■ 卸 ▲18百万m³ (▲0.9%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 気温要因 ▲5百万m³ ● その他 ▲13百万m³ <p>卸供給事業者需要減等</p>



お客さま件数(万件)		
2013年度実績	当初計画	増減
1,111.1	1,110.2	+0.9(+0.1%)

	2013年度	当初計画	増減
LNG液販売量(千t)	784	795	▲11
平均気温(°C)	17.0	16.6	+0.4

トーリング移行によるガス販売量変化

実績

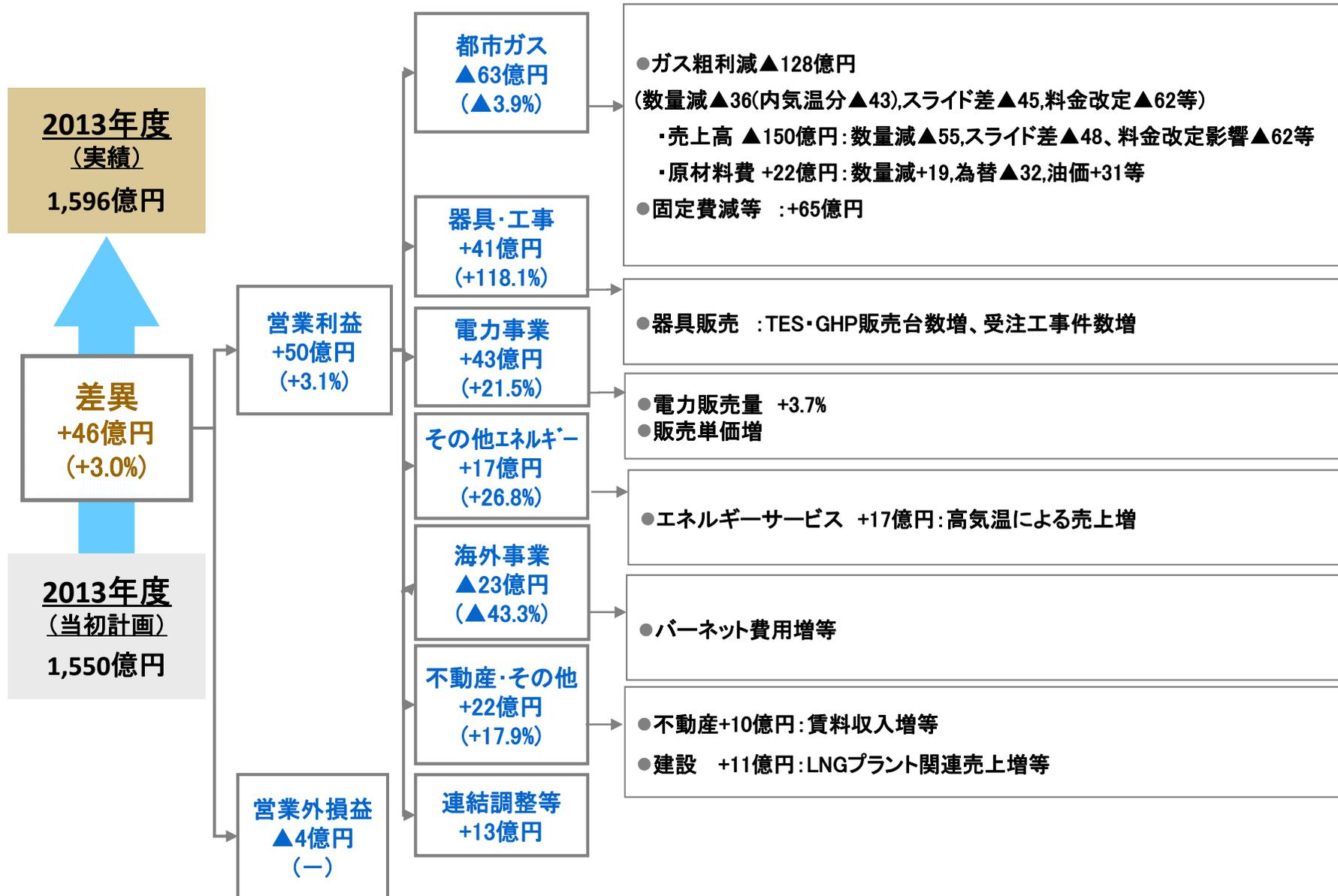
■ トーリングによるガス使用量込(単位:百万m3)

	13年度 実績	当初計画	増減
ガス販売量 (財務会計数値)	14,735	14,781	▲46 ▲0.3%
トーリングによる ガス使用量	1,510	1,492	+18 +1.2%
合計	16,245	16,273	▲28 ▲0.2%

■ 工業用ガス販売量内訳(単位:百万m3)

	鹿島地区	その他	合計
発電専用	581	2,546	3,127
対当初計画	+24(+4.4%)	▲54(▲2.1%)	▲29(▲0.9%)
一般工業用	184	3,122	3,306
対当初計画	+28(+18.0%)	▲1(▲0.0%)	+27(+0.8%)
合計	765	5,668	6,433
対当初計画	+53(+7.4%)	▲55(▲1.0%)	▲2(▲0.0%)

2013年度実績 経常利益分析 <対当初計画>



※符号は利益の貢献に対して表示



＜見通しに関する注意事項＞

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、原油価格の動向、気温の変動、円ドルの為替レート変動、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東京ガスの対応等があります。

TSE:9531
